

2013年度 港区との懇談会 -議事録-

日時：11月22日(金)19:00～

場所：港区役所第3会議室

主催：港区学童保育連絡協議会

■市への要望書に対する回答

1. 全体

今年度は出来る限り回答をした。

2. 土地借用

土地探しの主体的な動きは学童で。

運営委員のネットワークを使うとよい。

固定資産税・都市計画税の減免のみだが、補助は行っている。

3. トワイライトとの連携

留守家庭児童とは管轄が違うため、連携してやってほしい。

4. 学校での説明会

各学童で学校にお願いしてほしい。

■市及び区への要望

1. 制度改善について

①年度当初に決められた人数のまま、補助金をだしてほしい。

→現状難しい。所管課へ伝える。

②児童数20人～35人の学童が名古屋市は70%。この補助金では、人件費を削らざる負えなくなっている。

→民間の学童保育には助成はしていないが、希望者は増えている。待機児童がな

ぜ増えている現状なのか勉強していきたい。

③一人親世帯への減額はよいが、学童での負担がふえてしまう。

→所管課へ伝える。

2. 土地問題について

①土地探しの協力をしてほしい。

→原則は、各学童でお願いしたい。

協力できることはしていく。

3. 広報について

①窓口でも学童を勧めてほしい。学童のチラシを置いてほしい。

→区連協の学童が記載してあるチラシを情報ラックに置く。

②各学童のチラシを手持ちで10部ずつ窓口で持っていてほしい。

→協力する。担当が持ち、問い合わせがあれば配布していく。

③港区のHPから各学童のHPへリンクしてほしい。

→所管課にお願いをしておく。

早めに対応できるように対応する。

4. 設備について

①大人数のため、プレハブでは狭い。現状を踏まえ、対応してほしい。

→現状を所管課に伝える。

②劣化が早く、プレハブの建て替え時期も伸びている。修繕期間を短くしてほしい。

→現状難しいが、所管課に伝える。

③施錠が脆弱。子どもが使うため、すぐに壊れてしまう。

→修繕期間にお願いをしてほしい。

④修繕対象かを年度の早いうちに教えてほしい。予算を立てたり、他の修繕にお金を回したりすることも考えられる。

→年度当初は難しいが、できるだけ早くお知らせする。

⑤AEDの設置をお願いしたい。

→所管課に伝える。

現状、配置予定はない。

⑥火災対策のための備品の補助等をお願いしたい。

→現状難しい。

順次補助できるものはしていきたい。

今年度は地震・津波警報機を各学童に配布した。

5. トワイライトについて

①学童とトワイライトの違いを比較検討した資料を配布すべきでは？

→今後できるか検討をしていく。

6. その他

①学校から学童への帰所経路に子ども110番の家がないので、お願いしたい。

→警察署にお願いをするとよい。

②一か所青信号が短いところがあるため、伸ばしてほしい。

→自治に値するので、町内会長に話を通すのが良い。

③学校の設備・備品を使わせてほしい。

→学校の裁量や地域の予算にも関係するため、難しい。

■区役所側よりあいさつ

今回の場合はあくまで、交渉の場ではなく、懇談のため意見は各所管課に伝える。

裁量権がないため、伝えることしかできないのは心苦しい。

同じ子育てという立場で今後も交流を深めていきたい。

各学童に足を運び現状をみていきたい。

■今回の成果

①区役所民生子ども課の情報ラックに学童全体の募集チラシを設置。

②問い合わせがあれば、居住地域範囲の学童のチラシを渡していく。

③港区のHPから各学童へリンクをつける。

④修繕対象学童には、早めに知らせる。

⑤各学童への視察を積極的に行い、現状を見に行く。

《文責》

書記：港楽学童保育所・指導員 花井